

まちの話題

ISA City Topics

イベント盛り沢山 秋の収穫祭

11月11日～12日、菱刈農村公園で「2017伊佐ふるさとまつり」が開催されました。



新鮮な地元農産物や加工品・軽食販売のほか、ステージショーや抽選会・体験イベント等も行われ、多くの来場者で賑わっていました。

12日にはおいしい伊佐米ナンバーワン決定戦「こめわんグランプリ」が開催されました。食味分析による一次審査を勝ち抜いた上位5人のお米を炊いたご飯を来場者が試食・投票した結果、赤迫竜美さん（前目）が優勝されました。

また、今回のイベントで集まった募金は南三陸町・甲佐町・喜界町の復興義援金として各地に送られます。



とれたて、美味しい伊佐米いかがですか



10月21日～22日、市内の各直売所でとれたての新米を販売する「新米まつり」が開催されました。各所で新米おにぎり・豚汁・しし汁のふるまい等が行われ、買い物客で賑わっていました。

28日～29日には鹿児島市ドルフィンポートにて同イベントが開催され、新米のほか、特産品販売や抽選会が行われました。台風22号の影響が心配されましたが、各地から伊佐米を求めて大勢の買い物客が訪れ、大盛況のうちに終了しました。

屋台村で賑やかな夜



10月28日、伊佐市商工会前駐車場で第3回昭和屋台村が開催されました。市内から14店舗が出店し、カレーやラーメン、ピザ、焼き菓子等が販売されました。

飲食スペースの正面ではカラオケ、舞踊、太鼓等のステージショーが行われ、来場者は大いに盛り上がっていました。

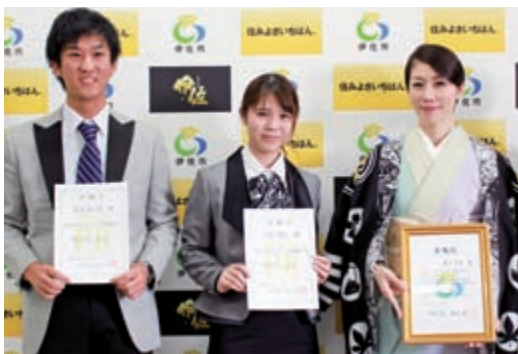
「火の用心お願いします」



11月9日～15日の秋季全国火災予防運動にあわせ、市内の園児による幼年消防クラブが防火セレモニーとパレードを行いました。(表紙)

大口ふれあいセンター前では、マーチングの披露や防火の誓いといったセレモニーが行われました。その後のパレードでは元気よくまちを歩き、各スーパー前でティッシュ等を配って「火の用心」を呼びかけました。

伊佐の魅力を発信し隊^{たい}



11月1日、伊佐市PRレディ・ボーイと伊佐ふるさと大使の委嘱状交付式がありました。

今回、新たに伊佐ふるさと応援大使となった齊木由香さんは、現在、主に和室での所作・着物の着付け指導を行い、各メディアにも多数出演されています。

齊木さんは、「伊佐市の豊かな自然を大切にしながら、ともに日本文化を世界へ伝える活動を行っていききたいと思います」と抱負を述べられました。

PRレディ・ボーイのお二人は市内外のイベントやテレビ・新聞・ラジオ等を通して伊佐の魅力を発信していきます。

<写真左から>

蓑茂佑太朗さん(伊佐市役所)

土師瑞紀さん(伊佐市役所)

齊木由香さん(和文化研究者・日本礼法教授)

南三陸町の皆さんへ プレゼント



羽月西小学校の児童が毎年行っている「干し柿作り」が今年も行われました。

子どもたちは何度か経験しているからか、慣れた手つきで次々と皮をむいていました。地域住民やJA女性部の皆さんも一緒に作業され、むいた渋柿は1,500個ほど。

その後は同時作業で柿を紐に付け、熱湯消毒したのち、校舎と体育館をつなぐ渡り廊下に吊るします。ちょうど1か月後には甘い干し柿ができあがるそうです。

できあがった干し柿は丁寧に梱包され、子どもたちのメッセージとともに南三陸町へ届けられます。

おめでとうございます

内閣官房長官賞



長年にわたり生活学校運動に尽力された功績が認められ、受賞されました。
「あしたの日本を創る運動推進功労者」
長山ミエ子さん（平出水中央）

文部科学大臣表彰



長年にわたりスポーツ・レクリエーションの普及振興に尽力された功績等が認められ、表彰されました。「生涯スポーツ優良団体」
伊佐市レクリエーション協会

鹿児島県文化財功労者表彰



長年にわたり文化財の保護及び活用に尽力し、地域文化の振興に貢献された功績が認められ、表彰されました。
東哲郎さん（元町実業）

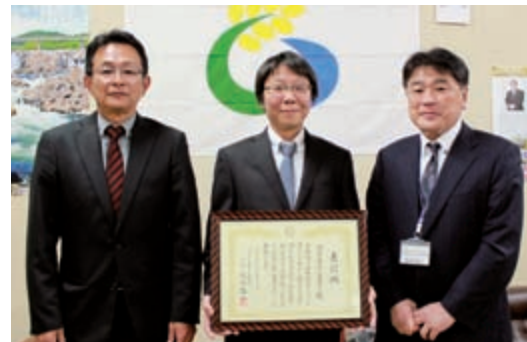
高齢者叙勲



長年にわたり郵便事業や地域活性化等に尽力した功績が認められ、受章されました。
瑞宝双光章 奥蘭昭人さん（堂崎）

第62回日本PTA九州ブロック 研究大会団体表彰

組織運営にすぐれ、児童の健全な育成を図るため充実した活動を続けられた功績が認められ、表彰されました。
伊佐市立大口小学校PTA



2020年に向けて実行委員会設立

2020年に鹿児島県で開催される「燃ゆる感動かごしま国体」。伊佐市はカーネー競技の会場となっており、実行委員会設立総会が10月31日に行われました。

今後、かごしま国体の開催に向けて、地域一体となって準備や協議を行っていきます。